

総務 常任委員会

3月12日

[委員会メンバー] 太田吉浩委員長、丸野健一郎副委員長、山室昭憲委員、立石武博委員、今村輝宏委員

[所 管 課] 会計課、税務課、復興推進課、議会事務局、総務課、政策企画課、産業観光課

委員会での主な審議内容

建設型仮設住宅の今後は

〈丸野副委員長〉

災害公営住宅の整備が進んでいるのが、既存の仮設住宅の今後は。

〈復興推進課長〉

仮設住宅の延長は、要件を満たせば再度1年間の延長が出来るようになった。団地内のコミュニティや防犯の観点から、団地集約についても今後検討していきたい。

〈産業観光課長〉

予想外の機械不調が続いた。4月中旬に再開させたい。この間の指定管理料と燃料費は返金して頂く。



普通交付税、31年度の増額理由は

〈太田委員長〉

地方交付税が縮減時期に入っているが、31年度は普通交付税が増えている。これはどう見るべきか。

〈総務課審議員〉

災害が要因であり、起債の償還が始まり、交付税算入されたものが増額要因と思われる。

白水地区公施設、指定管理料は

〈太田委員長〉

瑠璃温泉や水加工場等、白水地区の公施設指定管理料が予算に計上されていない。31年度はゼロなのか。

〈産業観光課長〉

震災前はゼロ契約だったが、震災後に3,000万円を補正した。売上の回復状況を精査し、31年度内に補正予算を組み、対応したい。

プレミアム商品券事業の詳細は

〈山室委員〉

発行諸経費で700万円が計上されているが、事業内容は。

〈政策企画課長〉

消費増税対策として、国が進めている事業で、全額が国庫補助。所得非課税世帯、子育て世帯を対象に、2割のプレミアム付き商品券を発行する。村内の店舗のみ使用可能。

〈山室委員〉

対象は3歳未満児世帯のようだが、その基準日は。

〈政策企画課長〉

今年の6月1日時点で、0～2歳がいる世帯。6月2日以降に出生した世帯は除くようだ。

〈太田委員長〉

商品券発行までの流れは。

〈政策企画課長〉

5月頃に対象世帯からの申請を受け付け、引換券を渡す。それを持つ者がプレミアム付き商品券を購入できる。500円単位で購入でき、上限2万円。31年度中の使用期限。

その他の質問や要望

〈太田委員長〉

- ・リバースモーゲージ制度での住宅再建、実績は
- ・将来的な財政の見通しは
(合同常任委員会で、中期財政計画の提出を)
- ・結婚相談員の活動実績は
- ・台湾との交流予算、減額理由は
- ・一心行さくら祭り、防犯警備料が倍増したままだが、その理由は

〈山室議員〉

- ・納税組合廃止後の滞納比率は
- ・高野台の防災公園、当初予算での事業内容は
- ・保育所の任期付き職員、職員の定員管理は
- ・県所有のアスペクタ、駐車場整備、村がすべきか

〈立石委員〉

- ・同和対策費は増えているのか

〈今村委員〉

- ・村内の観光看板、多言語化は

委員長報告

表決の結果、反対1の賛成多数で、当委員会に負託された予算等は、原案通り可決することに決定した。

長陽憩いの家、再開はいつ

〈丸野副委員長〉

昨年11月に仮オープンと聞いていたが、再開できていない。いつできるのか。